第9回全国鳥獣被害対策サミット 獣害対策関連資材・製品紹介

~製品紹介~

2022年 2月17日



【会社概要】

1975年創業以来、一貫して鳥獣被害対策機材のひとつである、電気柵の開発/製造/販売に特化してきた電気柵の専門会社です。

これからも、電気柵に限らず、鳥獣 被害対策に特化した、新製品提供を 使命として、ものづくりに邁進して いきます。

事業内容	
電気柵事業	獣害防止用電気柵システム の開発/製造/販売/メンテナ ンス
パルスワー 電源事業	研究用パルスパワー発生電源装置の開発/製造/販売/メンテナンス



● 目次

■紹介する商品は、平成31年度イノベーション創出強化推進事業「AIやIoTによる、人材育成も可能なスマート獣害対策の技術開発と、多様なモデル地区による地域への適合性実証研究」の中で開発された商品です。

- 1. 電気柵電圧監視システム 「スマート電気柵」
- 2. メッシュガイシ (2022年4月販売開始)





■電気柵の現状及び問題点

・電気柵の高い効果のためには、漏電防止等のメンテナンスが必要であるが、漏電管理ができず、効果を発揮していない事例が多発している。

【電気柵の問題点①】

・漏電管理が大変

草などが接触すると漏電 し、電圧を維持できなく なる。



こまめな草刈りが欠かせない



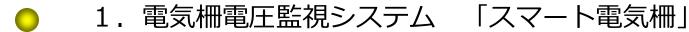
草が電線に

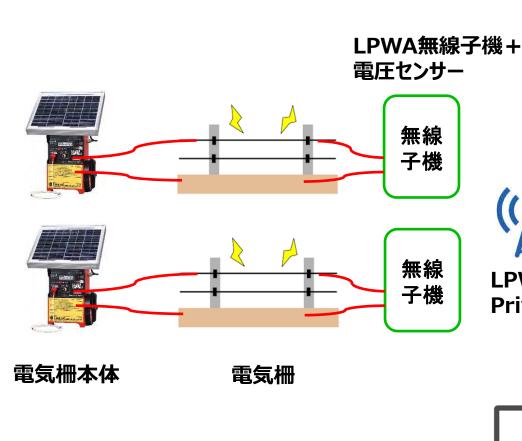
接触する



AC100V 【電気柵の問題点②】 Α C 器 [10%]・電源管理が大変 現場となる圃場では、100 乾電池 V 交流電源はほぼ無い。 [90%] 電気柵用電源装置 兼業農家も多い バッテリー 土日しか田畑へ行かない(行けない) D 1 2 V C 行ってみたら 電池切れ バッテリー切れ 侵入されている 荒らされた 電気柵は効かない

漏電も電源問題も、出力電圧の<u>「低下」</u>あるいは<u>「出力停止」</u> という形で症状が現れる



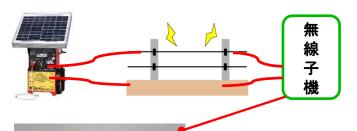


■電気柵の状態(電圧値)を いつでも確認可能











LPWA Private-LoRa





■無線親機



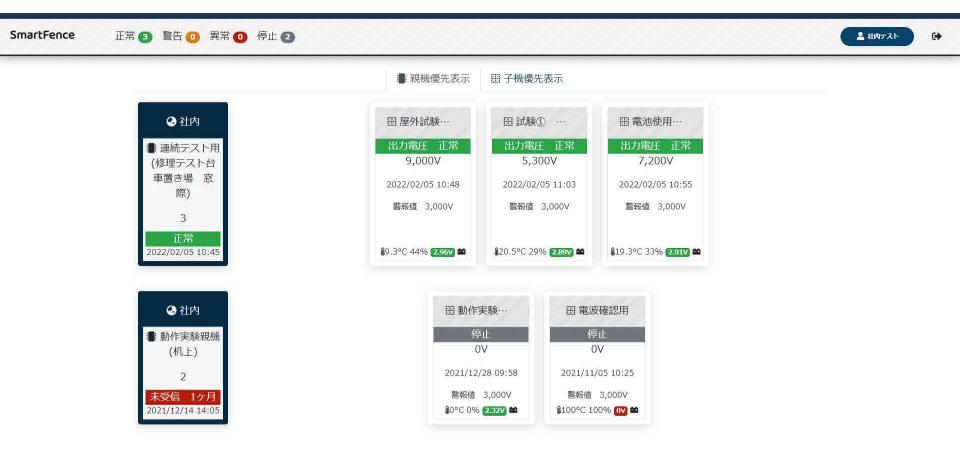
■センサー子機

- ・1時間に1回電圧データ を送信
- ·単一乾電池2個使用
- ·約500日動作可能
- ・見通し数kmの通信が 可能



- ·AC100電源使用
- ・数十台のセンサー子機との通信可能
- ・見通し数kmの通信可能
- ·WiFi機能のみ搭載









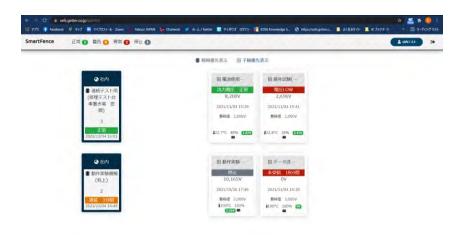




既存WiFi網へ繋げることで、ランニングコスト0円で構築可能

クラウドサービス利用料も現状の データを見るだけであれば、無料 で使用可能。

機能追加版を有償サービスとして 展開予定。



● 目次

- 1. 電気柵電圧監視システム 「スマート電気柵」
- 2. メッシュガイシ (2022年4月販売開始)



メッシュガイシは既存のワイヤーメッシュ柵に簡単に取り付けられるガイシです。

■特徴

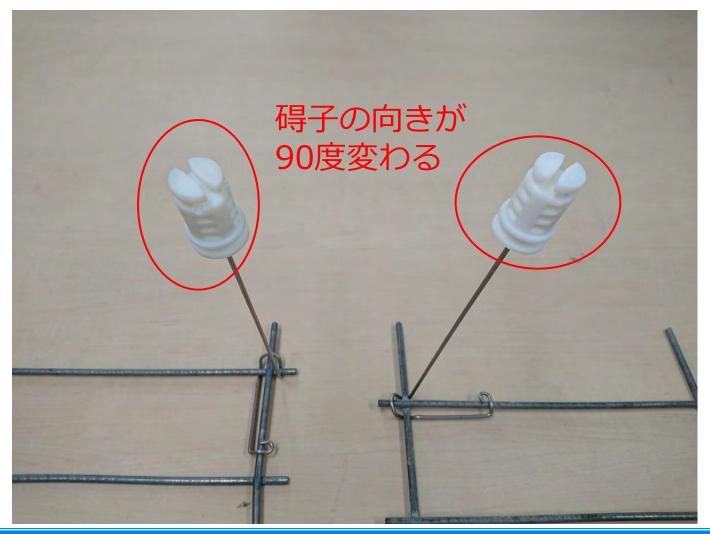
- ①ワイヤーメッシュの線径3.2mm~6 mmのものに取り付けが可能。
- ②ワイヤーメッシュの向きにかかわらず取り付けが可能。





■特徴

③ガイシ部も90度向きが変わるが、柵線の取り付けに関しては影響ない形状となっている。





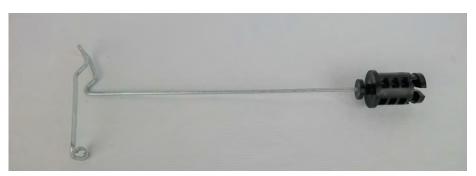


【長さ10cm】

【長さ20cm】



メッシュガイシS100 【税込143円/個】



メッシュガイシS200 【税込165円/個】



メッシュガイシR100 【税込143円/個】



メッシュガイシR 2 0 0 【税込165円/個】

■本商品は2022年4月より販売開始予定の商品です。

会社紹介動画をユーチューブで公開しています。

「末松電子 ユーチューブ」で検索する と簡単にアクセス可能です。

当社のホームページからも見ることができます。

ホームページアドレス

http://www.getter.co.jp

社員の声なども収録されています。 一度ご覧ください。



ココをクリック

ご清聴ありがとうございました。